

令和4年9月27日

FloT コンソーシアム
生活環境分科会
会長 福田 伸子
主査 野村 健一

令和4年度 第2回生活環境分科会【Bグループ】開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、当コンソーシアムの分科会活動に格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。下記要領にて、第2回分科会【Bグループ】を開催いたしますのでご出席のほどよろしくお願いいたします。

敬具

記

日時：2022年10月26日（水） 13：30～15：55

Web会議(Microsoft Teams) ※参加者に事務局より招待のメールをお送りします

テーマ：・ヒトと機械の「協調」を超える「共創」の考え方を学ぶ

予定議題

13：30～13：45 開会の挨拶、新規会員企業の挨拶(該当者いれば)、本日の参加者の確認、生活環境分科会の趣旨説明

13：45～15：00 講演「人とAIの共創による人間機械系の機能安全と暗黙知の顕在化」
講師：京都大学大学院 工学研究科 教授 榎木哲夫様
※質疑応答を含みます

(概要) これまでの人間機械系の機能安全では、人と機械を分離した上で、人は人、機械は機械でそれぞれ安全を確保し、さらに人と機械の共存領域をなくすことにより安全のレベルを引き上げるという考え方であった。これに対し近年では、人とモノと環境が協調して構築する協調安全の考え方、すなわち「止める」か「止めない」かの二者択一ではなく、人と機械の間での情報のやりとりによってきめ細かな運用を実施することで、共創による安全を確保する取り組みが模索されている。講演では、まず「共創」を産み出すための要件について述べ、つづいて複雑適応系をなす人間と機械の協働系の機能安全の分析手法や、暗黙知の顕在化や知識産出に向けた共創型インタビューのシステムモデルについて述べる。

15：00～15：15 休憩

15：15～15：45 産総研より情報提供(助成金等)、今後の活動内容について議論

15：45～15：55 次回案内、事務連絡等

グループの活動について補足

- ・ Aグループ：介護福祉（環境）見守り
- ・ Bグループ：作業現場見守り

※生活環境分科会は、Aグループ、Bグループに分かれて開催しております。

【事務局】

国立研究開発法人 産業技術総合研究所・センシングシステム研究センター内

FIoT コンソーシアム 生活環境分科会 事務局

ssrc-fiot-seikatsu-ml@aist.go.jp

※現在参加者募集中